

ふきのとう

No. 34

Topics

- 新役員報告・挨拶
- ASWE定期演奏会報告
- 現役生予定
- OB会会計報告
- その他お知らせ

発行日 平成28年5月吉日
秋田県立秋田南高等学校
吹奏楽部OB会発行
編集責任者 桑原一夫
印刷 プリントパック

秋田南高校吹奏楽部OB会 新役員

会長	桑原一夫
副会長	佐川日奈子
事務局長	本田正博
1期	20期
2期	28期
9期	佐川由美子
19期	本田寛子
42期	高橋由美子



長きにわたりOB会の活動・現役生の支援に情熱を持ってご尽力された仲谷廣さん、鈴木力雄さん。本当に疲れさまでした。ありがとうございました。

私は、中学校部会の分科会に、助言者で参加されていた山形県の中学校の校長先生のお話を聞きました。それは、中学校部会の分科会で、秋田には花輪高校や秋田南高校があります。吹奏楽をやっていた高校生の頃、自分たちはできそうにない素晴らしい演奏をしていたのが花輪や秋田南で、秋田の高校でした。そのような演奏を生み出す秋田の文化の力・・・・・」と思わぬ所で秋田南高校吹奏楽部が登場したことへの驚きと、時を経てもその演奏を再生している人の存在に感動した瞬でした。

吹奏楽、万歳！

13期

小出久美子

OB会会長就任の挨拶と役員改正のご報告

秋田南高等学校吹奏楽部OB会初代会長1期の羽川誠氏、2代目会長1期仲谷廣氏を引き継ぎ、3代目会長を拝命することになりました。110余名のOB・OGの皆様を前にいささか身震いのする思いでいっぱいです。長きに亘つて築き上げてきた仲谷・鈴木体制がよもや交代し、しかもそれが、わが身に降りかかるとは、正に晴天の霹靂であります。皆様から暖かい応援があることを信じて努めたいと思います。

「歴史はまだ浅い吹奏楽部ですが、今後、会員が年ごとに増え、時の流れにつれ、ともすればOB相互のつながりが弱くなる事もあると思いません。この会報がいつまでもOBの近況や吹奏楽部の活動を伝え、本校吹奏楽部の歴史の中で大切な役割を果たすことを期待しております。」

OBとして仕事をしたのは、南高の全国初金、横浜大会でした。当時、大学の部で、全国大O Bとして仕事をしたのは、紘一先生から一報です。「桑原一夫はん、横浜の全国出るがらい練習場探してけれ。」(いい練習場)安くて、自然な響きの会場)結局、大学の近くにある木造建て小学校の階段式音楽室を借りることが出来ました。練習場で聞いた「トル・シュカ」に思わず鳥肌が立つたのを鮮明に覚えてい

秋田市内で、すぐに、仲谷さんが力雄さんとの出会いがあり、2年後に「ふきのとう」

創刊号を発行しました。この中で、高橋紘一先生が寄稿されていました。

OB会会長就任の挨拶と役員改正のご報告



ふきのとうに寄せられた
メッセージ

